

2012 年度

## 第7回 日本語海外研究者招聘事業 応募要項

海外における日本語研究・日本語教育研究は、日本や日本語への国際的な理解を深めるとともに、日本における同領域の研究に対しても、貴重な示唆をもたらすものと考えています。

この度、第7回「日本語海外研究者招聘事業」の応募受付を開始いたしましたので、ここにご案内申し上げます。

皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

2011年9月1日

子どもたちと、未来のあいだに

**博報財団**  
HAKUHO FOUNDATION



## 1. 目的

海外で研究する上級研究者を招聘し、日本における滞在型研究を通して、日本語研究・日本語教育研究の更なる深化と実践化、および国内外の当該研究の基盤を充実させることを目的としています。

## 2. 対象者および申請資格者

招聘対象者は、次のいずれにも該当することとします。

- ①日本語研究、日本語教育研究に従事する者
- ②優れた研究業績を有する大学の教授もしくは准教授、およびこれらに相当する研究職歴を有する者
- ③原則として日本以外の国籍を有する者（ただし、日本国籍を有する者でも、外国に概ね10年以上在住し、当該国の学界で活躍している者を含みます）
- ④原則一人で来日できる者（研究者を対象とする助成のため、家族同伴は原則認めません）

## 3. 招聘期間

研究テーマ又は招聘者の事情を勘案し、短期招聘（6ヶ月）および長期招聘（12ヶ月）のいずれかとし、下記の時期に滞日可能な研究者とします。

短期招聘 2012年10月1日～2013年3月31日

または、2013年4月1日～2013年9月30日

長期招聘 2012年10月1日～2013年9月30日

※上記期間が原則ですが、特別の事情がある場合に限り、期間内で調整に応じます

※租税条約の観点から滞在は365日未満とし、日程の調整を行う場合があります

## 4. 招聘人数

短期招聘および長期招聘をあわせて5名前後

## 5. 受入機関

以下のいずれかとなります。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立国語研究所

国立大学法人 お茶の水女子大学

学校法人 早稲田大学

国立大学法人 東京外国語大学

## 6. 助成内容

招聘研究者には、次の助成を行います。

- ① 渡航費 航空券で支給
- ② 滞在・研究費 月額30万円
- ③ 住居補助費 月額15万円（上限）
- ④ 渡日一時金 30万円
- ⑤ 海外旅行傷害保険

## 7. 応募手続

- (1) 提出書類
  - ① 招聘研究者申請書（申請書の記載は日本語に限ります。）
    - ※8ページ全て記入のこと（財団ホームページに1ページ目と7ページ目の記入例あり）
    - ※代表的な論文の題名とその要旨（日本語で800字程度）については、所定以外の用紙を用いても可
  - ② 推薦書（英文で作成する場合は、和訳した文書を添付してください）
    - ※所属機関がある場合は、所属機関長の推薦書
    - ※所属機関がない場合は、過去に指導を受けた指導教員などの推薦書

(2)募集期間 2011年9月1日～2011年10月31日(必着)

## 8. 審査

(1) 招聘研究者の選考は、審査委員会を設置し、研究業績および研究計画を審査することにより行います。

(2) 審査に際しては以下の点が重視されます。

- ・ 日本語研究および日本語教育研究いずれかの領域であること
- ・ 日本滞在型研究により価値・成果が望めること
- ・ 当該研究領域の更なる深化・進展に寄与する研究内容であること
- ・ 日本の教育現場での実践につながる研究内容であること
- ・ 海外での日本語教育基盤の整備・進展に寄与する研究内容であること

※ 審査結果は、2012年1月下旬(予定)に文書で通知します。

※ 審査結果に関する個別のお問い合わせには応じかねますので御了承ください。

## 9. 招聘期間中の研究活動

(1) 受入機関内の施設・設備を使用して、各機関の研究員による研究協力、情報交流などを通じて研究活動を行います。

(2) 研究上の必要がある場合は、受入機関以外の研究者と研究交流を行うことができます。

## 10. 研究報告

(1) 短期招聘研究者は、招聘期間終了前に最終報告をしていただきます。

(2) 長期招聘研究者は、研究開始より半年後に中間報告、招聘期間終了前に最終報告をしていただきます。

※(1)(2)共に財団事務所にて実施

(3) 招聘研究者は、招聘期間終了後1ヶ月以内に研究成果報告書を事務局に提出していただきます。

(4) 招聘研究者は、招聘期間終了後(少なくとも3年間)年に1回、その後の研究活動の進展や実践状況についての報告書を事務局へ提出していただきます。(進展がある場合は4年目以降も随時、報告をお願いする可能性もあります)

(5) 招聘研究者は、財団および受入機関の要請により、刊行物およびシンポジウムなどで、研究成果の発表をしていただく場合があります。

## 11. 応募書類の送付先・連絡先

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル

「日本語海外研究者招聘事業」事務局

(電話) 03-3263-8695 (FAX) 03-3263-8687

(E-Mail) hakuhoip@secretariat.ne.jp

### ■個人情報の取り扱いについて

お預かりした個人情報は公益財団法人 博報児童教育振興会が厳重に管理し、招聘者審査ならびに可否通知発送、当財団が主催する今後の招聘事業に関するご案内、お知らせ、挨拶状送付にのみ利用いたします。お預かりした個人情報は業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。

(法令などにより開示を求められた場合を除く)

尚、今回は選外となった場合につきましても、当財団が主催する今後の招聘事業のご案内やお知らせ、挨拶状などを送付させていただきますので予めご了承ください。

<開示・訂正・利用停止・第三者提供停止等のお問い合わせ窓口>

「日本語海外研究者招聘事業」事務局

TEL: +81-3-3263-8695 FAX: +81-3-3263-8687 E-Mail: hakuhoip@secretariat.ne.jp

博報財団（正式名称：公益財団法人博報児童教育振興会）は、1970年に設立された財団法人博報児童教育振興会を母体として公益認定され、2011年4月に公益財団法人としてスタートしました。

次代を担う子どもたちの豊かな人間性の育成のために、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ、「児童教育実践についての研究助成事業」「日本語海外研究者招聘事業」「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」の領域を中心に児童教育の支援につながる活動を行なっています。

**公益財団法人 博報児童教育振興会**  
**HAKUHO FOUNDATION**

〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館8階

Tel 03(5570)5008 Fax 03(5570)5016

<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>